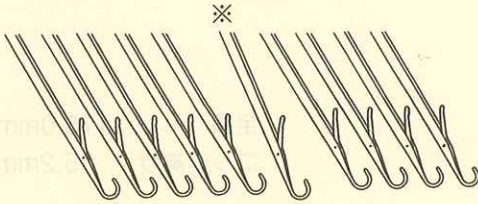


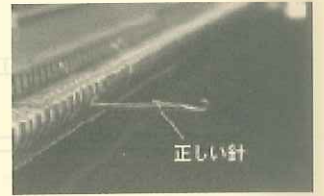
メリヤス針のチェック方法

編目がそろわないときや、編目がべら越しない、模様がくずれる、糸が切れるときは、メリヤス針をチェックしましょう。

- ① メリヤス針を全部D位置にそろえます。針と針の間が均等か確認します。図のようにステムが曲がっている針は交換します。



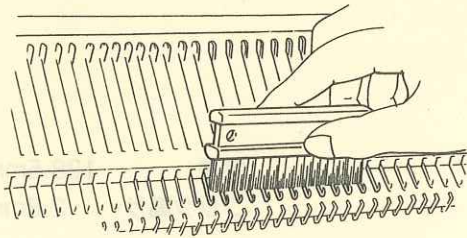
- ② キャリジを動かして、メリヤス針をB位置にそろえます。べらを全部閉じてキャリジをゆっくり動かします。べらが開きます。次にべらを指先で軽く押してべらが倒れるかチェックします。倒れず重いときは、べらが悪くなっていますので交換します。また、べらを倒して開いた状態でキャリジを動かし、べらが起きてこない針を再度チェックします。



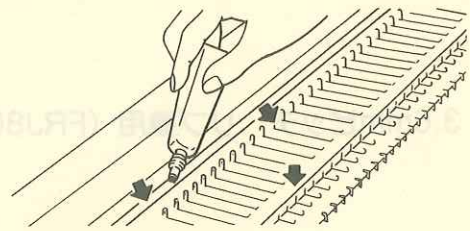
- ③ メリヤス針のフックが曲がっていると糸が切れたり、編地がきれいに編めないことがあります。

編機の手入れ

- ① ときどき、編機についた毛糸などのほこりは、付属のブラシで掃除してください。プラスチック部分は、乾いた布で拭いてください。

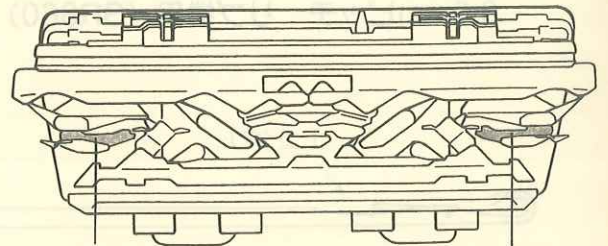
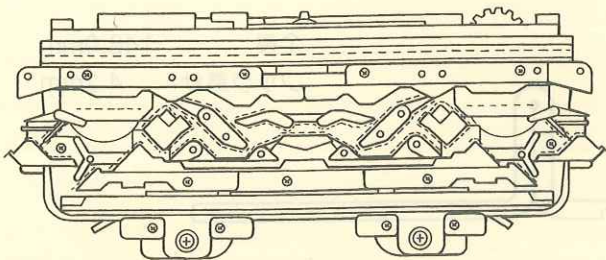


- ② 図の矢印部分は、油がきれいやすいですからときどき汚れを拭きとってから油を2~3滴つけて、キャリジを2~3回動かすと、全体に油がゆき渡ります。



- ③ キャリジの裏側や、ミソ板等は、油をしみこませた布で拭いてください。キャリジ裏側のカム部分（点線部分）にときどき油をぬってください。

※ 電子キャリジの場合、特に選針カム部分の油が切れると、模様編が正しく編めなくなることがあります。



選針カム

選針カム